



海岸のごみ拾いをする参加者。流れ着いた物の中には漁業用の“浮き”も含まれていた

きれいな海でオリンピックを盛り上げよう 東京2020開催まであと1年

海岸清掃を通じて東京オリンピックのサーフィン競技大会に向けて機運を盛り上げるイベントが、7月15日にのさか望洋荘跡地南側の野手浜で行われました。

このイベントは、「おもてなしCHIBAプロジェクト」と題して、九十九里・外房地域の16市町村で平成28年から実施されているビーチクリーンキャンペーンの一環。今年は、大会開催を翌年に控え、サーフィン愛好家や地域住民を中心に過去最多の約160人が参加しました。

参加者らは、ごみ袋を片手に砂浜の清掃活動を行い、およそ30分かけて流れ着いたごみ約400kgを拾い集めました。



活動終了後、拾い集めたごみを前にした参加者

野田2部 ポンプ車で優勝 海匝支部消防操法大会

市役所北側駐車場で6月30日、第59回海匝支部消防操法大会が開かれ、匝瑳、銚子、旭の3市の消防員が日ごろの訓練の成果を披露しました。

大会には本市代表として、ポンプ車の部に野田分団第2部と中央分団第4部が、小型ポンプの部に共興分団第2部と飯高分団第1部が出場。野田2部が合併以来初の優勝に輝きました。大会上位の結果をお知らせします（敬称略。個人表彰は本市のみ紹介）。

■ポンプ車の部（出場5か部）

最優秀賞…野田2部 優秀賞…中央4部 優良賞…旭市第1中隊第2分団第1部【個人表彰】2番員…大川修弥（野田2部） 3番員…太田涼介（中央4部）

■小型ポンプの部（出場5か部）

最優秀賞…旭市第2中隊第5分団第3部 優秀賞…共興2部



ポンプ車の部で優勝した野田分団第2部

優良賞…飯高1部【個人表彰】1番員…増田順（共興2部）
※野田2部は7月27日に県消防学校で開かれた県大会に出場しました。



ジュニアバレーボール教室の受講生と指導者

県大会に初挑戦

ジュニアバレー教室「匝瑳ジュニア」結成

小学生が対象の「ジュニアバレーボール教室」は、市教育委員会が主催し、バレーボール協会と婦人バレーボール協会の協力を得て平成22年から開催しています。

同教室では昨年、県連盟に「匝瑳ジュニア」としてチーム登録。今年初めて参加した全日本大会の県北東支部大会で好成績を収め、6月2日に行われた県大会へ出場しました。結果は惜しくも初戦で敗退しましたが、チーム一丸となりベストを尽くしました。

同教室では、随時受講生を募集しています。男女、学年を問いません。見学・体験も可能です。問い合わせは生涯学習課スポーツ振興班（☎73-0097）までご連絡ください。

輝く 匠瑛のアスリート インターハイ出場おめでとう

この夏、インターハイ(全国高等学校総合体育大会)への出場を果たした市内の高校生を紹介します。大会は、7月24日から8月20日までを競技期間に、南部九州4県(鹿児島、熊本、宮崎、沖縄)で開催されます。

柔道

行木 智映さん(木積)



県立八千代高校3年。柔道・女子団体に県大会優勝。

バレーボール

大木 春香さん(吉田)



(家族提供写真)

敬愛学園高校2年。女子バレーボールで県大会優勝。

陸上

白土 茶実さん(横須賀)



成田高校2年。陸上・女子走り幅跳びで県大会優勝、関東大会3位。



弓道

匠瑛高校 弓道部(女子団体)

長谷川慶乃さん(3年・成田市)、行木 彩乃さん(3年・山武市)、石橋奈津希さん(2年・旭市)、鈴木 遙加さん(3年・八日市場)、苺谷 若菜さん(3年・飯倉台)、近江 佳代さん(3年・旭市)
(写真左から)

弓道・女子団体に県大会優勝。



経過報告をする片岡正勝・式典実行委員長(中央)

10年の節目を祝福

匠瑛市倫理法人会が記念式典

匠瑛市倫理法人会の設立10周年を祝う式典が7月6日、八日市場公民館で行われ、来賓や関係者ら約120人が参列し節目を祝いました。

式では、片岡正勝・式典実行委員長が設立からこれまでの経過を報告、節を持ちしなやかに生える竹を引き合いに出し「10年の節目を喜び、次の10年に向けて進んでいきたい」と抱負を述べました。また、太田市長ら来賓から祝辞が贈られ、さらなる発展に期待が込められました。

建設中の無事を祈って

ごみの広域最終処分場起工式

東総地区広域市町村圏事務組合(本市と銚子、旭の3市で構成)が計画するごみの広域最終処分場の起工式が7月11日、銚子市森戸町で行われました。

式には各市の市長や関係者ら約40人が出席。同組合管理者の明智忠直・旭市長が「安心・安全な施設建設を願うとともに、工事の無事を祈念します」と代表してあいさつしました。

最終処分場は屋根や壁で周囲を覆った「クローズド型」で、処理水を場外に出さない循環型の施設。今年1月から仮設・造成工事に着工しており、令和3年3月に竣工予定です。



鍬入れを行う(右から)太田市長、越川・銚子市長、明智・旭市長